

令和 5 年度病床機能再編支援事業の事業計画について  
(仙台区域)

1 趣旨

地域医療構想の実現を図る観点から、地域医療構想調整会議の議論の内容及び宮城県医療審議会の意見を踏まえて行う自主的な病床削減や、統合による病床廃止に取り組む際の財政支援について、次のとおり令和 5 年度事業として実施するもの。

2 事業区分及び事業活用予定の医療機関等

事業区分	支援の概要	活用予定の医療機関
単独支援給付金支給事業	病床数の減少を伴う病床機能再編に関する計画を作成した医療機関（統合により廃止する場合も含む）に対し、減少する病床 1 床当たり、病床稼働率に応じた額を支給するもの。	国立病院機構宮城病院、仙台青葉クリニック
統合支援給付金支給事業	統合（廃止病院あり）に伴い病床数を減少する場合のコスト等に充当するため、統合計画に参加する医療機関（統合関係医療機関）全体で減少する病床 1 床当たり、病床稼働率に応じた額を支給するもの。	該当医療機関なし
債務整理支援給付金支給事業	統合（廃止病院あり）に伴い病床数を減少する場合において、廃止される医療機関の残債を統合後に残る医療機関に承継させる場合、当該引継債務に発生する利子について一定の上限を設けて統合後医療機関へ支給するもの。	該当医療機関なし

※給付金事業の詳細は、別添参考資料（病床機能再編支援補助金について）のとおり

3 事業計画の内容

医療機関名	診療科	平成30年度 病床機能報告 における病床 稼働率	病床削減 <b>前</b> の 稼働病床数(A)		事業対象となる 削減病床数 (B)		病床削減 <b>後</b> の 許可病床数 (A)-(B)		病床削減に係る方針・考え方
国立病院機構 宮城病院	内科 脳神経外科 神経内科	87.4%	高度急性期	0	高度急性期	0	高度急性期	0	当院は、機能的脳外科治療から神経難病・重症心身障がい児（者）等のセーフティネット系医療を実施している医療機関であり、宮城県神経難病ネットワーク拠点病院としての役割や、地域医療の実践（在宅医療を含む）、地域包括ケアシステムへの参画を行っている。 宮城病院の位置する山元町や隣接の亘理町は県内でも高齢化率が高く、人口総数の減少や医療従事者が不足していくことを考慮し、地域医療構想に即した当院の果たすべき役割や効率的な病床運営を検討してきた。 将来を見据えた医療需要や医療提供体制の維持を踏まえ、令和6年2月末を目途に病棟を再編することとし、急性期機能60床→0床、回復期機能44床→60床に転換し、地域医療提供体制における機能分化・連携をより一層推進し地域医療に貢献していきたいと考える。
			急性期	60	急性期	60	急性期	0	
			慢性期	240	慢性期	0	慢性期	240	
			計	300	計	60	計	240	
			(以下参考)						
			回復期	44	回復期	▲16	回復期	60	
			合計	344	合計	44	合計	300	
仙台青葉 クリニック	歯科口腔外科	22.8%	高度急性期	0	高度急性期	0	高度急性期	0	当医院は歯科口腔外科の難抜歯や顎変形症等の外科的手術を伴う治療において病床を使用しております。 しかしながら、難易度の高い口腔外科の外科的手術においては術後の患者の全身管理をはじめ、医科の領域に及ぶものも少なくありません。 仙台地区の歯科部門を持つ基幹総合病院ではその設備や環境も整っており、幅広い患者のニーズに答えられる治療が可能であり、急性期病床が過剰となっている仙台医療圏において地域医療構想の実現に資するように令和5年度中に病床を無床にする事により病床再編に協力できると判断をいたしました。 なお、入院手術を伴う歯科症例は、近隣の東北大学病院や仙台医療センター等の基幹病院と連携をより強化しそれぞれの役割を補完しながら対応していく方針です。また無床となった後も、地域のかかりつけ医院として積極的に外来診療を行い、これまでと変わらず地域医療に貢献したい意向も申し添えます。
			急性期	6	急性期	6	急性期	0	
			慢性期	0	慢性期	0	慢性期	0	
			計	6	計	6	計	0	
			(以下参考)						
			回復期	0	回復期	0	回復期	0	
			合計	6	合計	6	合計	0	